

# あたしは カラス

三井 喬子

あたしは カラス

ゴミ捨て場のカラス

美味しいものは見逃さない

あたしは カラス

公園の カラス

ゴミ籠が設置されているが すぐに満杯になる

食べ残しのパンや

飲み残しのジュース

ポリ袋 上手にめくって朝ごはんだ

あたしは カラス

裏山の カラス

朝に鳴き

夜に鳴き

誕生した新しい命を寿ぎ 死者を弔う

あたしは カラス

深山の カラス

内気な カラス

あたしたちが人間とつるみたがるのは

飛翔高度が問題なのではなく

食物の多寡と 鷹の脅威から逃れるためだ

おお あたしはカラスなのだ  
時に 生意気な赤ん坊や婆さんを襲うこともあるが  
虫であれ 果物であれ  
油まみれの袋であれ  
つつけば旨いこともある

おお あたしは  
忌避されるカラスである  
時に慕われ 時には唾棄される  
漆黒のカラスである  
ベンチの年寄りがステッキを振るが  
お前の方が先に死ぬんだよ  
分かってるのかあ

おお カラス  
それはあたしの名前である  
あたしたちの名前である  
カラスの髪は緑の黒髪  
この世の海辺に 揺らめいている

おお カラス  
あたしの名前を呼ばないで

磯嘆きして

潮

死別

引き裂かれてなお  
飛べ！